

クイック壁高欄 施工実績

納入実績16件 (2019年11月～2026年3月)

施工年度	発注者	工事名	工事対象	施工延長[m]
2020	西日本高速道路株式会社 関西支社	中国自動車道(特定更新等) 千種川橋床版取替工事Ⅰ	千種川橋 下り線	280
	西日本高速道路株式会社 九州支社	沖縄自動車道(特定更新等) 億首川橋(下り線)他1橋床版取替工事	億首川橋 下り線	567
2021	西日本高速道路株式会社 九州支社	沖縄自動車道(特定更新等) 億首川橋(下り線)他1橋床版取替工事	幸喜橋 下り線	62
	東日本高速道路株式会社 東北支社	東北自動車道 十和田管内高速道路リニューアル工事	天狗橋 上り線	381
	西日本高速道路株式会社 中国支社	中国自動車道(特定更新等) 旭川橋他1橋床版取替工事	旭川橋 下り線	376
	東日本高速道路株式会社 東北支社	東北自動車道 第一隈戸川橋床版取替工事	第一隈戸川橋 下り線	135
2022	西日本高速道路株式会社 九州支社	沖縄自動車道(特定更新等) 許田高架橋北他1橋床版取替工事(その1)	屋嘉第二高架橋 下り線	303
	東日本高速道路株式会社 東北支社	東北自動車道 夏川橋床版取替工事	地田川橋 下り線	131
2024	西日本高速道路株式会社 中国支社	広島自動車道(特定更新等) 伴高架橋(上り線)他1橋床版取替工事	伴高架橋 上り線	223
	西日本高速道路株式会社 関西支社	阪和自動車道(特定更新等) 雄の山第1橋他16橋 橋梁更新工事	境谷橋 上り線・下り線	99
2025	西日本高速道路株式会社 関西支社	阪和自動車道(特定更新等) 雄の山第1橋他16橋 橋梁更新工事	境谷橋 上り線・下り線	264
	西日本高速道路株式会社 九州支社	沖縄自動車道(特定更新等) 許田高架橋北他1橋床版取替工事(その2)	屋嘉第二高架橋 上り線	301



沖縄自動車道 億首川橋



中国自動車道 千種川橋

Network 事業所一覧



本 社	〒105-0004 東京都港区新橋5-33-11 TEL: (03) 3433-4111 (大代)
技術本部 設計技術部／技術開発センター	TEL: (03) 3433-4114 (代)
営業推進本部	TEL: (03) 3433-5180 (代)

北海道支社	〒060-0042 北海道札幌市中央区大通西18-1-30 道新ビル6F TEL: (011) 688-7026 (代)
函館営業所	〒040-0036 北海道函館市東雲町5-11 SEPT函館3F TEL: (0138) 24-0501 (代)
旭川営業所	〒071-8113 北海道旭川市東鷹栖東3条2-1924-1 TEL: (0166) 58-5510 (代)
苫小牧営業所	〒059-1372 北海道苫小牧市勇払132 TEL: (0144) 56-1850 (代)
苫小牧工場	〒059-1372 北海道苫小牧市勇払132 TEL: (0144) 56-0226 (代)
関東・東北支社	〒105-0004 東京都港区新橋5-33-11 新橋NHビル2F TEL: (03) 3433-4121 (代)
府中営業所	〒183-0011 東京都府中市白糸台2-66-3 TEL: (042) 302-5553 (代)
横浜営業所	〒213-0033 神奈川県川崎市高津区下作延5-28-1 TEL: (044) 814-2367 (代)
川崎営業所	〒213-0033 神奈川県川崎市高津区下作延5-28-1 TEL: (044) 814-2367 (代)
北関東営業所	〒360-0161 埼玉県熊谷市万吉3300 TEL: (048) 536-3710 (代)
東北営業所	〒980-0802 宮城県仙台市青葉区二日町3-10 グラン・シャリオビル5F TEL: (022) 713-8005 (代)
熊谷工場	〒360-0161 埼玉県熊谷市万吉3300 TEL: (048) 536-0343 (代)
東海支社	〒460-0007 愛知県名古屋市中区新栄2-19-6 グランスクエア新栄4F TEL: (052) 253-9061 (代)
三重営業所	〒510-8114 三重県三重郡川越町亀崎新田58 TEL: (059) 364-8880 (代)
三重工場	〒510-8114 三重県三重郡川越町亀崎新田58 TEL: (059) 365-2126 (代)
関西支社	〒550-0004 大阪府大阪市西区靱本町1-20-13 なにわ筋ビル6F TEL: (06) 6479-2020 (代)
岡山営業所	〒700-0901 岡山県岡山市北区本町10-22 本町ビル6F TEL: (086) 235-8891 (代)
広島営業所	〒730-0021 広島県広島市中区胡町4-21 朝日生命広島胡町ビル2F TEL: (082) 543-5070 (代)
高松営業所	〒760-0018 香川県高松市天神前10-5 高松セントラルスカイビルディング6F TEL: (087) 835-9609 (代)
尼崎工場	〒660-0086 兵庫県尼崎市丸島町32 TEL: (06) 6416-4201 (代)
九州支社	〒812-0034 福岡県福岡市博多区下呉服町2-29 栗原工業ビル3F TEL: (092) 283-5155 (代)
北九州営業所	〒808-0075 福岡県北九州市若松区赤岩町2-1 TEL: (093) 791-0026 (代)
熊本営業所	〒860-0806 熊本県熊本市中央区花畑1-14 A&M HANABATA内 TEL: (050) 6868-2554 (代)
沖縄営業所	〒900-0014 沖縄県那覇市松尾1-19-1 合人社沖縄県庁前アネクス604号 TEL: (098) 860-3009 (代)
九州工場	〒808-0075 福岡県北九州市若松区赤岩町2-1 TEL: (093) 791-0026 (代)

<https://www.nipponhume.co.jp>



2026.08.改

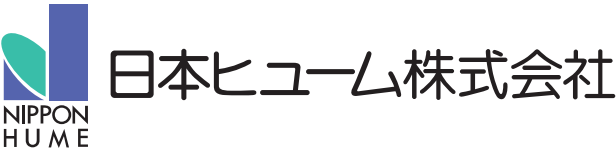
施工スピードと耐久性の向上を図ったプレキャスト壁高欄

クイック壁高欄

SS種・SB種に対応



沖縄自動車道 福地川橋



クイック壁高欄 急速施工と高耐久、両方の性能を実現

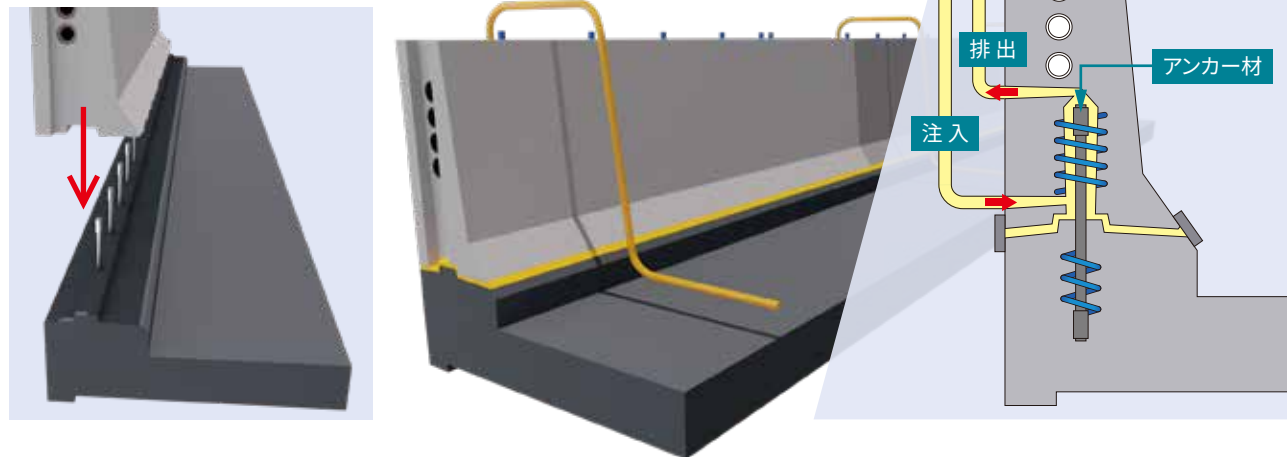
性能を発揮するための

特徴

1

急速施工》急速施工のポイントは、アンカー材とせん断キー [特徴3] [特徴4]

床版との接合は、床版から突き出したアンカー材に壁部材ブロックを被せ、無収縮モルタルを充填して完了。シンプルな接合構造によって急速施工を実現します。

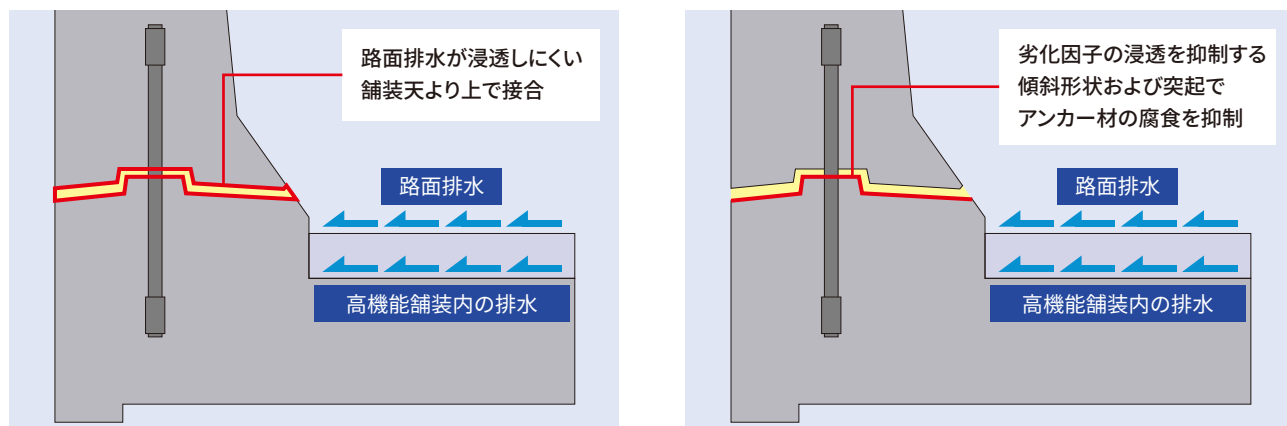


特徴

2

耐久性》路面排水が浸入しにくい接合位置とこだわりの形状

床版との接合面を、路面排水が浸透しにくい高さに配置。凸凹形状と相まって劣化因子の浸入を抑制します。



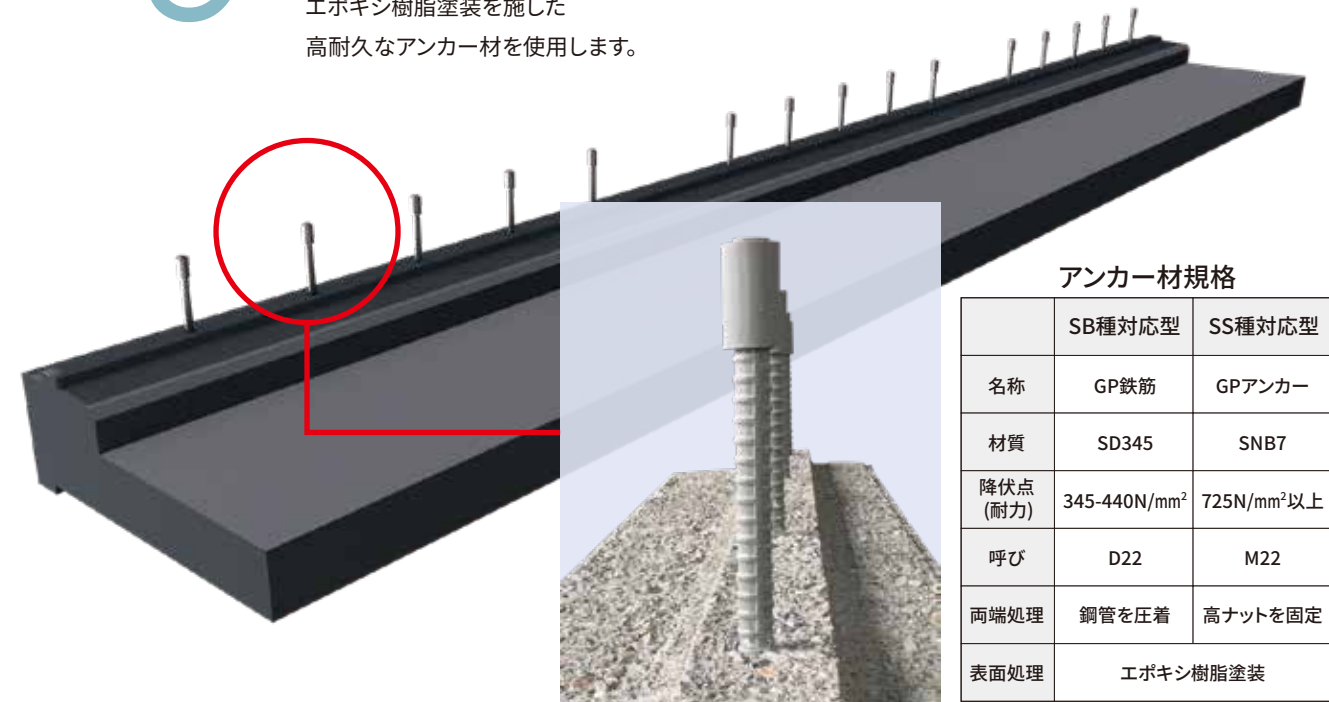
4つの特徴

特徴

3

GP鉄筋/GPアンカー

エポキシ樹脂塗装を施した高耐久なアンカー材を使用します。



アンカー材規格

	SB種対応型	SS種対応型
名称	GP鉄筋	GPアンカー
材質	SD345	SNB7
降伏点(耐力)	345-440N/mm ²	725N/mm ² 以上
呼び	D22	M22
両端処理	鋼管を圧着	高ナットを固定
表面処理	エポキシ樹脂塗装	

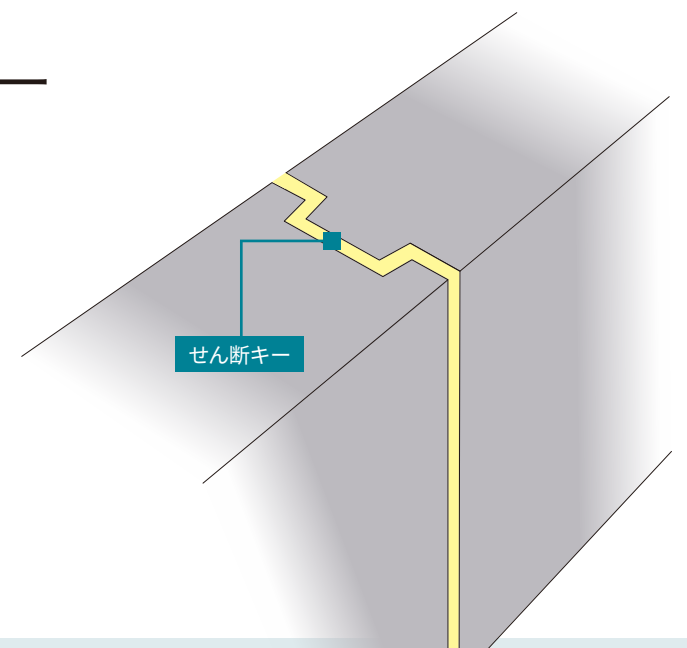
特徴

4

せん断キー

》ブロック間目地はせん断キーのみ

壁部材同士は、せん断キーによって荷重が伝達される構造です。接合作業は、せん断キーの間に無収縮モルタルを充填して完了です。



耐久性向上を考慮した材料選定

エポキシ樹脂塗装

アンカー材



鉄筋籠



コンクリート

壁部材コンクリートには耐久性向上を考慮した配合を採用しています。

※製造工場の仕様に依りて、高炉スラグ微粉末を使用した配合にも対応しています。

無収縮モルタル

狭隙な接合部への充填性および耐久性を考慮した無収縮モルタルを採用しています。

(標準仕様: エスセイバーH2)



各種基準による性能確認

『防護柵の設置基準』及び「NEXCO 構造物施工管理要領」の
要求性能を満たしています。

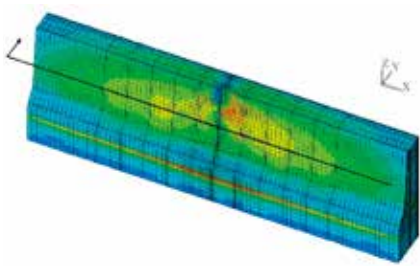
	SB種	SS種
試験方法	車両用防護柵性能確認試験方法	NEXCO試験法441
準拠基準	「NEXCO 構造物施工管理要領」 「防護柵の設置基準」	「NEXCO 構造物施工管理要領」
実施状況		
試験日	2018年9月14日	2025年6月26日
場 所	国立研究開発法人 土木研究所 寒地土木研究所 苫小牧寒地試験道路	一般社団法人 日本建設機械施工協会 施工技術総合研究所
実 施	一般財団法人 土木研究センター	

※NEXCO総研に性能証明書を提出・受領済み

その他の実験及び解析



GP鉄筋引き抜き試験



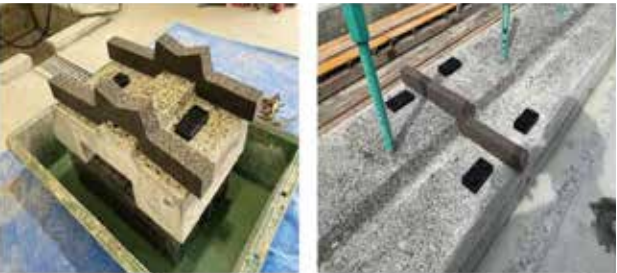
FEM解析



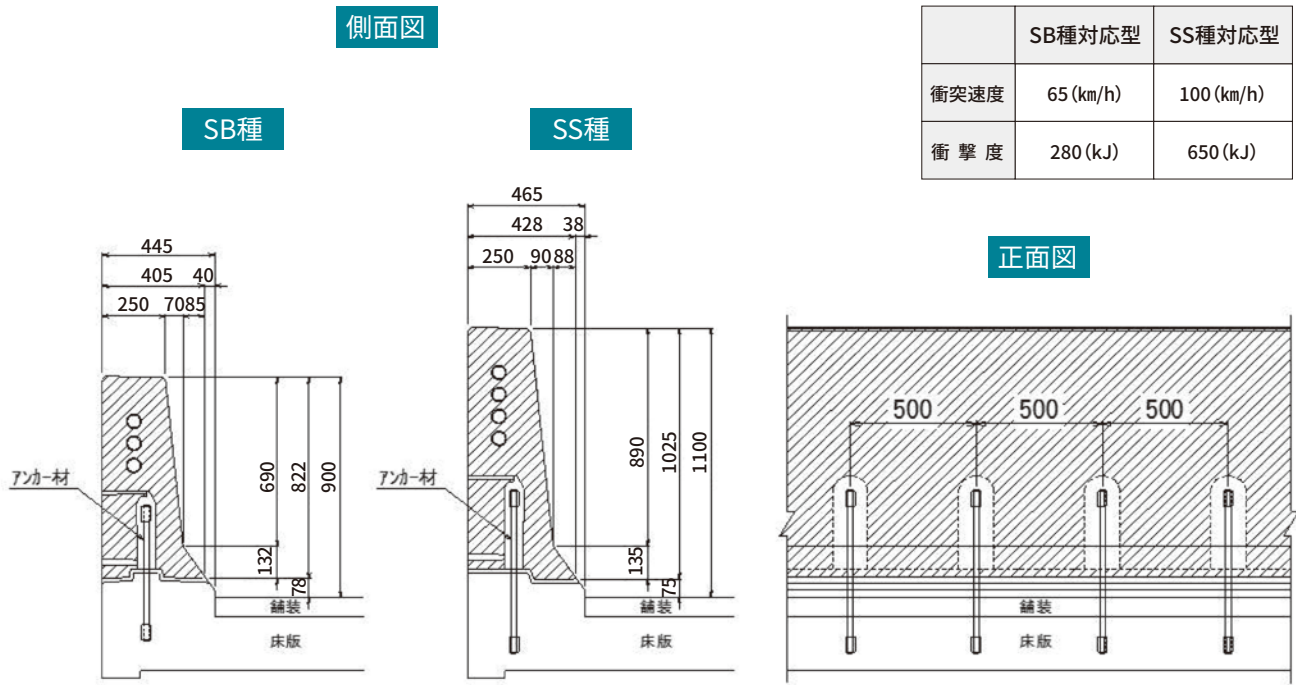
無収縮モルタル充填性確認試験

専用ノロ止めパッキン材「ノロトメール」

- 地覆部の凹凸箇所における無収縮モルタルの漏出を防ぎます。
- 室内試験および試験施工にてノロ止め効果を確認済みです。
- SB 種用と SS 種用をご用意しています。



クイック壁高欄の形状寸法

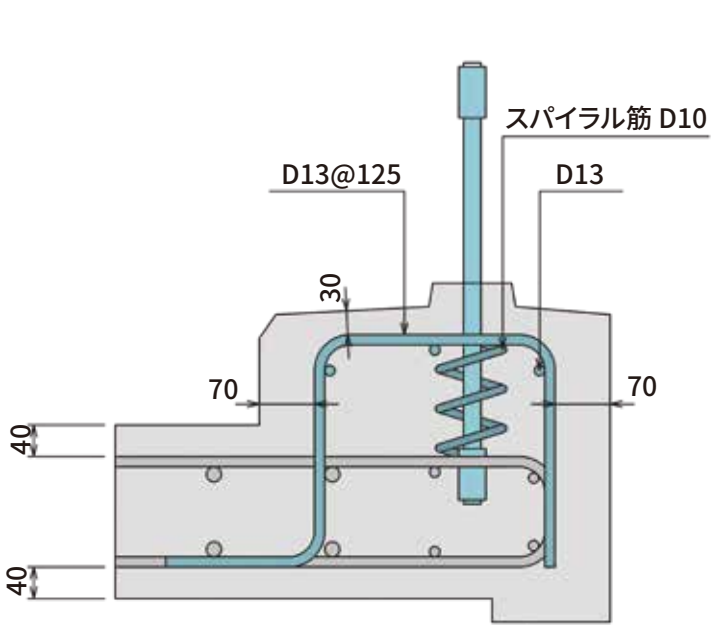


※オプションで、通信管路、遮音壁又は落下防止柵アンカーボルト、剥落防止対策も対応可能です。
※正面図は、中間ブロックのアンカー材標準配置です。端部ブロックは端部から1mの範囲に4本配置します。
※製品長につきましてはご相談ください。

プレキャスト床版の製造

地覆部の配筋例

クイック壁高欄を設置するプレキャスト床版は、高欄地覆部を一体で製造します。



※SS 種の場合はお問合せください。



クイック壁高欄

施工手順

1 準備工



現地確認

施工に先立って、床版の施工状態、アンカー材の設置状態などを確認します。



ライナープレート設置

ライナープレートの必要厚さは、測量の上、事前に確認して下さい。

2 据付工



搬入

クイック壁高欄は、寝かせた状態で運搬・搬入します。



建て込み A

アンカー材の位置を確認しながら、アンカー孔に当たらないように壁部材をゆっくり降ろしていきます。



建て込み B

吊り具は取り外さず、若干荷を掛けた状態で転倒防止のためのインクサポートなどを取り付け、背面鉛直度の調整などを行います。



据付完了

3 型枠工



目地型枠の取付

エッセイバー H2 は非常に流動性が高いため、型枠の取付は隙間が生じないように慎重に行ってください。



注入・排出ホースの取付

ホースは抜け落ちないように、しっかり固定してください。
※写真は無収縮モルタルを充填完了した状態です。

4 無収縮モルタル充填工



充填作業 A

すべての排出孔からの排出を確認します。排出が確認できたホースは速やかに折り曲げて閉じるようにして下さい。



充填作業 B

鉛直目地部の充填は目地天端部から行います。

5 養生・脱型・仕上げ



仕上げ

無収縮モルタルがコンクリート表面から突出している箇所等は、必要に応じて、研削砥石等で仕上げを行ってください。



施工完了